

修了生の活躍事例

仕事の幅が広がりました

前職ではマシニングセンターやフライス盤を使って機械加工をしていました。ポリテクセンターで機械加工の講習を受けた時に職業訓練の存在を知りました。

仕事の幅を広げたいと考え、機械加工に加えて溶接の技術も身につけたいと思い、金属加工技術科を志望しました。

基礎がしっかり学べました！

溶接のカリキュラムは基礎的な内容が中心でしたが、そのおかげでしっかりと基礎を身につけることができました。基礎があることで、就職後も自分の努力次第で技術を着実に伸ばすことができたと感じています。

また、夏場は暑さが厳しい環境でしたが、その分、現場に近い実践的な雰囲気を経験できたことも良い経験でした。

株式会社 黒木鉄工所

A さん

[⇒前職：マシニングセンタ操作]

金属加工技術科（テクニカルメタルワーク科）

（6か月訓練）

令和 6年 4月 入所

令和 6年 8月 早期修了



技術の向上を目指しています

これからは、溶接部の強度を確実に確保することを大切にしていきたいと思っています。さらに、強度だけでなく、見た目にもこだわった美しい仕上がりを目指したいと考えています。機能と外観の両方を兼ね備えた製品を作れるようになります。



就職先企業での活躍

A さんの業務

製缶製品の組立工程における溶接や、配管用サポート材の作成を担当しています。加えて、機械加工業務も担当しています。

現場への出張では工場と同じかそれ以上のレベルを求められることもあるので緊張感をもって取り組んでいます。



採用者の声 代表取締役 黒木 康俊 様

Aさんは機械加工の経験が豊富で溶接にも挑戦したいという意欲が好印象でした。

加工から組立まで幅広く対応できるので、チームにとって心強い存在です。

受講中の皆さんへ

私たちが求めているのは、素直で、元気に話せる人です。

訓練校で学ぶ技術は基礎にすぎません。そこからさらに腕を磨き、成長を目指せる人になってください。私たちは、そんな前向きなあなたを応援します！



株式会社 黒木鉄工所（宮崎県東臼杵郡門川町）

（事業内容）

- ・産業機械部品製作・修理
- ・船舶用部品製作・修理

